



皆さんの住まいの近くにもあるでしょうか、野立てのソーラーパネルの
景観が。私は畑が江刺のとある里山にあり、そこに時々通っている
のですが、あるときその山の一部の木々が切られソーラーパネルが
設置されました。

小さい山の北側で太陽光を受けるには条件が悪いため訝しく思っていた
が、しばらくすると、その山道の北側に面している耕作放棄水田もソーラーパ
ネルに覆われてしまいました。まだ全面ソーラーパネルとまではいっていないで
すが、いずれ山の全面がソーラーパネルに覆われてしまうのではないかと懸念し
ています。

里地里山は生物多様性を支える場としてとても重要なエリアです。生物多様性の保全が炭素吸収を増加させること
で地球温暖化を抑制・緩和することも報告されています。この小さな山のソーラー発電による CO₂ 削減と、里山に戻し
た場合の CO₂ 削減、はたしてどちらが本当に環境にいいのでしょうか？。もともと、CO₂ が温暖化をもたらしていることも
怪しいことではありますが・・・。



山の斜面のソーラーパネル
(イメージ画像)

事務局より

●めぐみネットが、令和 6 年度岩手県環境保全活動知事表彰（環境保全部門）を受賞しました！

平成 22 年から環境学習事業の実施や環境保全に
関する啓発活動等の取り組みを市と協働で行うこと
により、奥州市環境基本計画の推進に寄与したこと
に加え、所属会員の特性・資格などを生かして自然環
境・リサイクル・温暖化対策・SDGs など環境保全分
野に関連する多種多様なテーマを基に環境イベント
の企画・実施・講師派遣等をおこない、広く市民等
に対し学びや実践の場を提供したことが受賞理由とな
りました。

これまでめぐみネットを支えて下さった会員の皆様、事
務局の担当者の皆様、そして市民の皆様に心よりお
礼申し上げます。めぐみネットは今後もいっそう奥州市
の環境保全活動に努めてまいります！



●令和 7 年度前期のイベントカレンダーが完成しました！

今年も楽しそうなイベントが用意できました。老若男女問わず、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください！

運営会議より

今年度も全てのイベントが無事終了し、多くの市民の皆様へ環境啓発を実施することができました。後期(9～1月)に
実施した市民・会員環境講座(イベント)の様子について報告します。

●イベント報告

・ 8 月 10 日(土) : 「リサイクル工作～お風呂で遊べる船をつくらう～」

今回のリサイクル工作は、ヨーグルトパックを使った船づくりです。水沢
南地区センターで行われた本イベントには 20 名が参加しました。
ヨーグルトパックと磁石(おもりの役目)、発砲入浴剤で作った船は、
お湯に少し沈めると、パックに入れた切込みからポコポコと泡が出て
きて、ゆっくりと回転をし始めました。最初は船がうまく進まない子も
いましたが、会場中で歓声があがっていました。



「リサイクル工作（船をつくらう）」

・ 9月21日(土) : 「リサイクルのその後」

私たちがリサイクルステーションに出した資源物はどこへ行くのでしょうか。それを確かめるため、市内のリサイクル事業者「(有)志和商店」さんの再生資源リサイクルセンターにお邪魔しました。参加者は13名。資源物がベルトコンベアで運ばれ、圧縮されるまでの工程を見るとともに、これらの資源物が品目またはその特性に応じて別の商品やエネルギーに生まれ変わることを学びました。



「リサイクルのその後」

・ 11月10日(日) : 「干し柿うまい。～カキノキは薪になるか、干し柿になるか～」

秋晴れのなか行われた干し柿イベント、水沢黒石町のしもやなぎ交流館を会場に、14名が参加しました。立派なカキノキから柿の実をたくさん収穫したら、干し柿名人の吉田一紀さんの指導のもと皮を剥いて焼酎に漬け、干し方を教わりました。一方、カキノキの剪定は木登り名人の後藤享さんが担当。折れやすい柿の木に登り、枝を落として薪の形に切っていました。柿は2週間から1ヵ月で干し柿になるとのこと、参加者が持ち帰った柿は美味しい干し柿になったのでしょうか？



「干し柿うまい。」

・ 11月16日(土) : 「ヒマワリから何ができる？」

ヒマワリから種を採って油を搾る本イベントも今年で3年目。今年も胆沢若柳にある「農家民宿まよごや」に19名の参加者が集まりました。まよごや女将の及川久仁江さんとマイムマイム奥州のメンバーの丁寧なサポートのなか、大量のヒマワリから米袋3.5袋もの種を脱穀しました。そこから僅かしか取れない油を搾って味見した後、みんなで楽しいもぐもぐタイム。ぬか釜ごはん、まっちゃん卵、味噌汁、お漬物と贅沢な食事をとりながら、循環型農業について学びました。



「ヒマワリから何ができる？」

・ 12月15日(日) : 「リサイクル工作～進化系(?)割り箸鉄砲を作って遊ぼう～」

水沢地区センターで開催されたリサイクル工作、今回は要望の多かった割り箸鉄砲づくりでした。しかも連射機能も付いているという、まさに“進化系”の割り箸鉄砲です。講師は佐々木孝さん。参加者は16名で、最初に割り箸の歴史や原料の流通などについて話を聞いた後、割り箸鉄砲をつくり、完成した割り箸鉄砲で遊びました。参加者の感想には、「輪ゴムの付け方が難しかったけど、完成した割り箸鉄砲の出来に感動しました！」なんて嬉しい声もありました。



「リサイクル工作（割り箸鉄砲）」

・ 1月11日(土) : 「再生可能エネルギーの可能性を学ぼう

～ソーラーモーターカー工作体験～

奥州万年の森にあるメガソーラー太陽光発電所を運営する「NTTアロードエナジー(株)」さんの協力(工作キット提供)で今年も開催されたこの再エネイベント、会場となった奥州市役所3階講堂には25名が集まりました。前半は温暖化と再生可能エネルギーについて、講義と手回し発電体験キットで学び、後半にソーラーカーを組み立てました。参加者は、作り上げたソーラーカーを、太陽光やLED投光器、ペンライトといった様々な光源で走らせ、光のエネルギーについて楽しく学びました。



「再生可能エネルギーの可能性を学ぼう」

運営委員のひと言コラム

令和6年度の奥州市環境審議会が昨年10月30日(水)、奥州市役所3階会議室で行われました。ゴミの減量化や森林保全、環境教育のさらなる推進など、めぐみネットからも様々な意見を提出し、審議会で議論を交わしましたが、環境基本計画に不足していた温暖化対策についても議題に上がりました。この温暖化対策に関しては、奥州市でも昨年、新たにGX(グリーン・トランスフォーメーション)推進室が設置されましたので、その今後の動向に大いに期待して注視していきたいと思っております！ (花澤)

事務局：

奥州市役所 市民環境部 生活環境課
「奥州めぐみネット事務局」

奥州市水沢大手町一丁目1番地

☎ 0197-34-2340

ファックス 0197-51-2374

✉ seikatsu@city.oshu.iwate.jp